

令和2年度事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

一般財団法人沖縄県看護学術振興財団

事業名	事業内容
1 基金造成及び運用財産に関する事業	
(1) 基金造成	新規基金造成なし。
(2) 運用財産	利息収入 36,770円 (内訳) 沖縄銀行与儀支店：21,443円 琉球銀行与儀支店：15,327円
2 運営管理に関する事業	
(1) 会議の開催等	<p>ア 令和2年6月11日 令和2年度第1回理事会を開催し、次の事項を審議した。</p> <ul style="list-style-type: none">(ア) 平成31年度事業報告の件(イ) 平成31年度決算報告の件(ウ) 平成31年度公益目的支出計画実施報告書の件(エ) 定時評議員会開催の件 <p>理事3名のうち出席者2名、全て原案どおり承認された。</p> <p>イ 令和2年6月18日 令和2年度定時評議員会を開催し、次の事項を審議した。</p> <ul style="list-style-type: none">(ア) 理事及び評議員の選任の件(イ) 平成31年度決算報告書（貸借対照表及び正味財産増減計算書）の件 <p>評議員3名のうち出席者3名、全て原案どおり承認された。</p> <ul style="list-style-type: none">(ウ) 定款改定の件 <p>本議案から選任された新評議員も審議に出席し、評議員4名のうち出席者4名で審議し、全て原案どおり承認された。</p> <ul style="list-style-type: none">(エ) 報告事項 平成31年度事業報告書及び公益目的支出計画実施報告書について、報告をした。 <p>ウ 令和3年2月12日 令和2年度第2回理事会をWeb会議システム（Zoom）で開催し、次の事項を審議した。</p> <ul style="list-style-type: none">(ア) 令和3年度事業計画の件(イ) 令和3年度収支予算書の件(ウ) 基本財産の取り崩しの件(エ) 評議員会決議の省略の件(オ) 一般財団法人沖縄県看護学術振興財団嘱託職員の任期更新の件

事業名	事業内容
	<p>理事4名のうち出席者4名、全て原案どおり承認された。</p> <p>(カ) 職務の執行状況について報告を行った。</p> <p>エ 令和2年度第2回評議員会は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第194条の規程（評議員会の決議の省略）に基づき行われた。</p> <p>(ア) 令和3年度事業計画の件 (イ) 令和3年度収支予算書の件 (ウ) 基本財産取り崩しの件</p> <p>令和3年3月15日、理事長 平良健康が提案した(ア)から(ウ)までの事項について、評議員会の決議があったものとみなされた。</p>
<p>3 定款に定める事業</p> <p>(1) 国際的保健看護人材育成事業</p> <p>(2) 離島・へき地看護教育推進事業</p> <p>(3) 保健看護啓発事業</p> <p>(4) 看護学術書籍集積事業</p> <p>(5) 奨学金の給与</p>	<p>国際的に活躍できる保健看護人材の育成を目的として、助成を実施している県立看護大学海外研修ハワイセミナー及び台北医学大学学生研修プログラムへの支援は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う渡航制限などの事由から中止となり事業の実施は難しい状況となった。</p> <p>県立病院で行われているリモート会議、研修会などの開催時に講師を招き島嶼で活躍する看護師も参加できる取り組みへの助成について、調整したが新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け社会活動が制限されたため、留保している。</p> <p>保健看護啓発活動における助成金の募集をホームページへの掲載、沖縄県立看護大学構内へのポスター掲示、看護領域関係機関へ助成事業募集案内及び活動内容並びに実績を紹介するチラシを郵送し、周知に努めたが実績には繋がらなかった。</p> <p>沖縄県立看護大学附属図書館の蔵書不足の解消にかかる費用（981,688円）の助成を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、経済的に困難な状況に直面し、学びの継続が難しい沖縄県立看護大学の学生に対し、緊急経済支援の一環として、本財団は50万円の支出を取り決め、2団体から受領した寄附金70万円と合わせ120万円の予算で8名の学生に奨学金の助成を行った。</p>